

議 事 録

件 名	久留米市セーフコミュニティ事前指導 自殺予防対策委員会	
日 時	令和4年12月22日(木) 13:00~14:30	
場 所	えーるピア久留米 209研修室、210・211研修室	
出席者	委 員	内村委員長、大治副委員長、寺崎委員、一丸委員、棚町委員、石井委員、漆原委員、赤木委員、吉村委員、大下委員、清水委員、岡村委員、新谷委員、田中委員
	事務局	伊藤主幹、近見、池田
欠 席 者	熊本委員	
傍 聴 者	無し	
次 第	1. 正副委員長選出(209研修室) 2. 事前指導(210・211研修室) (1) 開会 (2) 出席者紹介 (3) プレゼンテーション発表 「自殺予防対策委員会の取り組みについて」 (4) 質疑応答 (5) 閉会	
質 疑	1. 正副委員長選出 質疑なし 2. 事前指導 質疑なし	

議 事 録

	No	助言・指摘事項・課題
指摘事項等	1	<p>ワン先生</p> <p>久留米市では色々な社会資源を最大限に生かした取組みから、段階的に成果が出てきていたと認識している。しかし、コロナ禍において世界的に自殺者が増えてしまった。だから仕方がないということではなく、一生懸命に取り組み乗り越えたその先にまた成果が出てくるものだと思っている。久留米市の自殺対策は、特徴的な取り組みをしており、成果も出ているが、今回、WHO が出している指針を紹介したい。すでに久留米市でも実践されているものもあると思うが、この指針を振り返ってみて欲しい。2019年のものだが、40秒に一人の方が自殺で亡くなっており、40秒をキーワードに8つのアクションを提唱している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. もし、あなたが苦しんでいるのであれば、40秒をください。そして、あなたが感じていることを打ち明けられる、信頼できる方と話してください。 2. もし、あなたが愛する方を自死で亡くしている方を知っているのであれば、40秒をください。そして、話しかけて調子はどうなのか、どうしているのか聞いてみてください。 3. もし、あなたがメディア業界にいるのであれば、40秒をください。そして、インタビューや記事、ブログ投稿に40秒、(自殺に関する)統計を盛り込んでください。 4. もし、あなたが芸術やデジタルプラットフォームの業界で働いているのであれば、40秒をください。そして、メンタルヘルスや自殺予防に関するメッセージに伝えてください。 5. もし、あなたが雇用者や上司であれば40秒をください。そして、従業員や部下に精神的な不調などに対応してくれる場が職場や地域にあるというポジティブなメッセージを伝えてください。 6. もし、あなたが上司にあなたの要望を聞いてもらいたいと思っているのであれば、40秒をください。そして、音声や動画で上司に自殺予防やメンタルヘルスのためにアクションを起こしてほしいと伝えてください。 7. もし、あなたが大人数の聴衆(ソーシャルメディア、テレビ、ラジオ)とコミュニケーションをとることができる方法があるのであれば、40秒をください。そしてメンタルヘルスに関するお話やメッセージを伝えてください。 8. もし、あなたが政治的な立場にいるのであれば、40秒をください。そして、メンタルヘルスや自殺予防を推進するためにアクションを起こしていること、統計的な事実を伝えてください。 <p>対策委員会の委員も様々な職種や立場の方なので、自分だったらこれができるというものに取り組んでいけば、自殺予防の対策もより進んでいくのではないかと思う。それぞれの立場で取り組んでいくことが大事で、発信していくとよい。取り組んだことを来年の審査時に報告してもらいたい。</p>

	No	助言・指摘事項・課題
指摘事項等	2	<p>チヨ先生</p> <p>様々な対策を行っており、非常によい取り組みであると思う。スライド11の自殺未遂者・既遂者について、本人だけでなく家族もハイリスク者になると考える。それに対して久留米市ではどのような取組みをしているのか、また更にどういった取組みが必要なのか、より包括的な予防策を講じることができると思うので、本番までに検討してほしい。</p> <p>特に、首吊りや焼身、飛び降り、交通事故は致死率が高く、こういった手段をとる人達はどういった人なのかを見ていくことが大切、またそのような人たちが命を失わずに済むような支援を医療機関と一緒に考えていかないといけない。自死遺族もまた、うつになりやすい、精神的なダメージも受けている等、自殺に対するハイリスクともいわれている。この方たちの取り巻く状況も見えていくことができれば、スライド11の内容が更に膨らむと思う。</p>